学校番号	3016

令和３年度　理数科

教科	理数	科目	課題研究	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	各講座担当者作成教材						
副教材等	各講座担当者作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

具体的な研究テーマの設定から、課題解決へのアプローチまですべて生徒が主体的に取り組んでいくなかで、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を養ってほしい。

2　学習の到達目標

主に自然科学系の現象に関する課題を設定させ、長期にわたる研究を実施することにより創造性・科学的な思考力・判断力を養うとともに、グループ活動に必要な自主性・協調性を育成する。また、それぞれの研究成果について発表する機会や論文としてまとめる機会を設け、プレゼンテーション能力や報告書作成能力の向上も図る。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら設定した課題に関心をもち、その課題への心構えや研究方法を自ら工夫して取り組む意欲的, 計画的な態度がある。	主体的な研究方法の工夫や諸課題の解決をめざして自ら思考を深める。自らの取り組みを相手に対し、的確にわかりやすく表現できる。	課題解決に必要な情報を収集・整理し、観察や実験を行って、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	出席状況 研究に取り組む態度	研究の創意工夫 発表会の内容	観察や実験への取り組み	研究ノートや論文の内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
		・研究テーマの設定 ・テーマへの迫り方の模索 ・具体的な研究 ・研究発表会、論文作成	○	○	○	○	a:意欲的な研究態度 b:研究への創意工夫 c:観察や実験技能 d:研究内容の知識・理解	出席状況 取組姿勢 創意工夫 発表内容

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。